

2016 冬期講習「GTEC CBT 対策」を開講しました。

「まだ受験したことがなく、これから勉強するので参考になることが多かった」 1月10日(日)に開講した「GTEC CBT 対策」の受講生アンケートでのコメントです。ほとんどの方が GTEC CBT は未受験のため、同様のコメントを多くいただきました。また、授業については「わかりやすい」「大変満足である」という評価がほとんどでした。

GTEC とは、Global Test of English Communication の略です。4 技能の英語力「聞く」「読む」「話す」「書く」を測定するスコア型の検定試験で、1,400 点が満点です。全国 47 都道府県の公開会場で、年に 3 日間実施されており、コンピュータで受験します。大学の一般入試での利用を想定して開発され、GTEC CBT 採用大学では、一般・推薦・AO 入試などでスコアレポートを「資格」として利用することができます。

GTEC CBT の詳細は以下をご参照ください。

<http://www.benesse-gtec.com/cbt/>

今回の対象は高校 2 年生だったため、受講生の多くは大学受験でスコアを利用したいとのことでしたが、入試とは関係なく、英語 4 技能の実力確認という目的で受講された方もいました。

講座は以下のようなスケジュールで実施しました。今後も春期・夏期・冬期の季節講習でライブ講座を開講する予定です。また映像講座の配信も予定しています。詳細は駿台予備学校ウェブサイト、駿台教育研究所ウェブサイトでご案内いたします。

1月10日(日)のスケジュール

時間	内容	
9:50~10:40	■ GTEC CBT の概要 ■ Reading	GTEC とはどのような試験なのか、どのような対策を立てていけばいいかの説明。 引き続き、Reading へ。
10:50~11:40	■ Reading	Reading 試験の狙いとポイントを解説。もちろん基本となる読解力の養成法も説明。
11:50~12:40	■ Listening	聞き取りの練習の際に気を付けるべきポイントを説明した上で、問題演習。
13:40~14:30	■ Listening ■ Writing	Listening を仕上げ、Writing へ。 Writing の試験でどのような問題が出題されるのかを紹介するとともに、書き方のフォーマット、話の展開の仕方、犯しやすい間違いについて指導。
14:40~15:30	■ Writing ■ Speaking	Writing を仕上げ、Speaking へ。 Speaking の試験はどのような形で行われるのか? どういう練習を積んでいけば良いのか? そうした疑問に対して一つ一つ明確に説明。
15:40~16:30	■ Speaking	実際の試験形式に沿って練習。知っておくと便利なフレーズについても説明。

次回以降、内容を一部変更する場合があります。

GTEC CBT のような英語 4 技能試験では、Speaking のセクションがあるため、授業でも「話す」という練習をすることになります。従来型の大学入試対策の授業とは異なる点があり、受講生の皆さんにとっても刺激になったようです。

受講生の皆さんが本講座で習得したノウハウやスキルを基にトレーニングを重ね、目標スコアに到達するよう願っています。